

# 令和2年度「健やかな身体」育成プログラム

学校番号：35506

学校名：平岡中央学校

「健やかな身体」育成プログラムのポイント

- ◎「運動・食事・睡眠」の健康三原則を理解し、生活習慣において自己の生活を評価し適切に実践する力を育成する。
- ◎運動習慣の見直しと体力の向上に向けて、各教科や特別活動（学校行事・生徒会活動・部活動）の取組を充実させる。

項目名	項目内容	項目内容の具体		
目標	「健やかな身体」の育成に係る目指す子ども像	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆健やかな身体づくりのために、自主的に健康の保持増進を図る生徒</li> <li>☆運動、健康、安全に関する基礎的基本的な知識及び技能をもち、日常生活に活かすことのできる生徒</li> </ul>		
「健やかな身体」に関する成果や課題	A 体育に関する指導の充実	<b>【具体的な取組】</b> ○体育的行事（陸上記録会・球技大会） ○体育授業での準備運動の工夫 ○昼休みを利用した運動の推奨 ○学年集会での運動レク企画	<b>【成果】</b> ⇒運動・スポーツへの関心が高まった ⇒けがを防ぎ、準備の活動が定着した ⇒運動から得られる楽しさを味わった ⇒運動を通して充実感・達成感を味わった	<b>【課題】</b> □本校生徒の体力・運動能力等の実態把握 □全国体力・運動能力、運動習慣等調査の分析とその対策
	B 健康に関する指導の充実	<b>【具体的な取組】</b> ○長期休業期間の健康増進に関する課題 ○命・食・性に関する講演会 ○「食・性に関する指導の手引」の活用	<b>【成果】</b> ⇒長期休業中の健康への意識が向上した ⇒食と食品への関心が高まった ⇒大切な内容について考え、自分の事として向き合うことができた	<b>【課題】</b> □健康と生活習慣に関する情報提供と学習機会の充実 □生命尊重に関すること
今年度の具体的な改善策（取組）	取組の最重点	◎家庭や地域と連携し、運動体験やスポーツの楽しさ・喜びを実感するような機会の増進 ◎健康三原則（運動・食事・睡眠）の理解を盛り込んだ基本的な生活習慣の確立		
	A 体育に関する指導の充実	○学習課題把握の明確化と学びの振り返り活動を推進する。授業での準備運動の工夫により体力・運動能力の向上をはかる。新学習指導要領実施を想定した実践を行う（保健体育科）。 ○陸上記録会や球技大会、学年集会形式でのレク集会を通して運動やスポーツの楽しさと喜びを実感させる。 ○健康や体力の維持向上に関する課題を長期休業中に与え、切れ目のない継続的な指導を充実させる。 ○スキー学習により冬期間の運動不足を軽減させる。		
	B 健康に関する指導の充実	○運動・食事・睡眠と健康について学校生活と家庭生活を関連付け、学年PTA集会や保健だより等を通して啓発する（各学年PTA、養護教諭、技術・家庭科）。 ○地産地消、食の安全等の食育の取組（技術・家庭科）。性についての正しい知識と生命尊重の態度の育成。救急救命講習や各種の講演会（養護教諭、保健体育科、関係分掌）。		
検証の方法	各種調査等の活用	○保健体育の評価規準に基づく学習状況評価結果の活用（日常の実技テストや観察等） ○全国体力・運動能力、運動習慣等調査や学校独自の調査結果等を活用 ○学校独自の児童・生徒アンケートや保護者アンケート等の活用 ○学校評議員会・学校関係者評価等の活用		

